

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2018 年	11 月	4 日	記入者	仲谷裕巳
調査者名	小倉	久門	仲谷		

調査対象先	北今西阿弥陀堂						
所在地	吉野郡野迫川村北今西	電話番号					
代表者 調査対応者	中迫喜昭区長(野迫川村教育長)、オコナイ保存会の尾野昭光さん						
対象文化財	彫刻	県指定:	件	国宝:	件	重文:	件
	建造物	県指定:	1 件 1 棟	国宝:	件 棟	重文:	件 棟

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済	<input type="radio"/> B:一部実施済	<input checked="" type="radio"/> C:未実施
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容		
	今後の予定		
	要望		
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない	<input type="checkbox"/> 資金が足りない
		<input type="checkbox"/> その他()	
	今後の予定	県指定の北今西阿弥陀堂は60年ほど前、柿葺から鉄板葺きに変更していたがサビが進み、3年ほど前に塗装を行い、外壁の腰板や内部壁板を補修した。柱は老朽化で腐食が進んでいる。	
	要望	地盤沈下なのか柱下部が浮き上がり、応急処置を講じているが抜本的な修理が必要である。しかし、地元負担費用の工面は難しい。	

防火対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済	<input type="radio"/> B:一部実施済	<input checked="" type="radio"/> C:未実施
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容		
	今後の予定		
	要望		
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない	<input type="checkbox"/> 資金が足りない
		<input type="checkbox"/> その他()	
	今後の予定	消火栓設備は今年度、道路付近に設置した。また、消火器は堂内においている。	
	要望	火災感知器などの警報装置の設置は行っていない。設置したいが地元負担費用の工面は難しい。	

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先	北今西阿弥陀堂
-------	---------

獣害・白アリ等の対策		
① 獣害等被害	<input type="radio"/> A: 経験あり	<input checked="" type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答が Aの場合	どのような被害か	
③ 今後	今後の予定、要望	コウモリがいた形跡はあるが、目立った獣害はない。ただ、古い建物のため柱脚が腐食し、シロアリの穴が認められる。

桃山時代の1592年建築の県指定、北今西阿弥陀堂

柱脚部浮き上がりの応急処置



柱脚部腐食状況

消火栓ボックスと消火器



隣接の道路上の消火栓

【調査票記入者(仲谷裕巳)の感想】



阿弥陀堂の柱脚部の腐食が相当進んでおり、早急な対策が必要である。礎石も当初の礎石ではないと思われる。別木材でかさ上げしている柱脚部も見られることから、地盤の沈下が生じている可能性がある。